

受験生の皆さま

令和6年度 美術工芸学部学生募集要項に係る正誤表

令和6年度 美術工芸学部学生募集要項について、下記のとおり誤記がありましたので訂正いたします。

記

訂正箇所	正	誤																								
<p>美術工芸学部学生募集要項</p> <p>11 ページ</p> <p>第3 一般選抜</p> <p>3 個別学力検査等の試験科目と日程</p> <p>(2) 試験日程等</p> <p>◆後期日程◆</p> <p>▼彫刻専攻</p>	<p>1. 実技試験（素描、塑造、作品資料）＜提出型＞</p> <p>以下の条件に従って作品を制作し、定められた期限内に提出すること。</p> <table border="1" data-bbox="481 767 1270 1321"> <tr> <td data-bbox="481 767 607 842">試験科目 提出物と条件等</td> <td data-bbox="607 767 1270 842"> <p>①素描 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> 木炭紙又は木炭紙サイズの画用紙に、木炭又は鉛筆（併用可）で描くこと。 作品の裏に、作品の天地（上下）、及び本学受験番号氏名を明記すること。 提出の際は必ず定着液をかけ、紙を折り畳まないこと。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="481 842 607 1038">試験科目 提出物と条件等</td> <td data-bbox="607 842 1270 1038"> <p>②塑造 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○材料／水粘土（陶土）、油粘土、石粉粘土のいずれかを用い、芯棒は組まずに粘土だけでつくること。道具は自由とする。 ○サイズ／30センチ立方以内。 ○提出方法／ ・作品の正面、側面、背面を含む5方向から撮影し、それぞれを1枚ずつA4片面カラーで印刷して提出すること。 ・撮影の際は作品の側に定規を置き、サイズがわかるようにすること。 ・正面写真に受験番号氏名、作品の大きさ（高さ×幅×奥行）、粘土の種類を記入すること。 ・写真5枚はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品自体は送らないこと。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="481 1038 607 1161">試験科目 提出物と条件等</td> <td data-bbox="607 1038 1270 1161"> <p>③作品資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年以内に制作した素描、塑造を含む立体作品（合計10点以内）を撮影し、A4片面カラーで印刷したものを提出すること。 ・全用紙下部には、受験番号氏名、作品サイズ、制作年、ページ番号を明記すること。 ・写真はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品1点あたりの写真枚数は問わないが、いずれもA4サイズで印刷すること。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="481 1161 607 1198">出題内容</td> <td data-bbox="607 1161 1270 1198">①素描と②塑造の「出題文」は1月17日（水）に本学ウェブサイトにて公表する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="481 1198 607 1321">その他の注意事項</td> <td data-bbox="607 1198 1270 1321"> <ul style="list-style-type: none"> ・実技作品（①素描、②塑造）は出題文の公表後から任意の期間で制作されたものとする。 ・出題期間内に実技作品（①素描、②塑造、③作品資料）を共に梱包し、出願書類とは別で郵送等にて提出すること。 ・提出先宛名には、受験する専攻名を記載すること。 ・実技作品、作品資料は返却しない。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="481 1321 607 1391">提出期限</td> <td data-bbox="607 1321 1270 1391">2月2日（金）消印有効（持ち込み不可）</td> </tr> </table>	試験科目 提出物と条件等	<p>①素描 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> 木炭紙又は木炭紙サイズの画用紙に、木炭又は鉛筆（併用可）で描くこと。 作品の裏に、作品の天地（上下）、及び本学受験番号氏名を明記すること。 提出の際は必ず定着液をかけ、紙を折り畳まないこと。 	試験科目 提出物と条件等	<p>②塑造 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○材料／水粘土（陶土）、油粘土、石粉粘土のいずれかを用い、芯棒は組まずに粘土だけでつくること。道具は自由とする。 ○サイズ／30センチ立方以内。 ○提出方法／ ・作品の正面、側面、背面を含む5方向から撮影し、それぞれを1枚ずつA4片面カラーで印刷して提出すること。 ・撮影の際は作品の側に定規を置き、サイズがわかるようにすること。 ・正面写真に受験番号氏名、作品の大きさ（高さ×幅×奥行）、粘土の種類を記入すること。 ・写真5枚はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品自体は送らないこと。 	試験科目 提出物と条件等	<p>③作品資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年以内に制作した素描、塑造を含む立体作品（合計10点以内）を撮影し、A4片面カラーで印刷したものを提出すること。 ・全用紙下部には、受験番号氏名、作品サイズ、制作年、ページ番号を明記すること。 ・写真はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品1点あたりの写真枚数は問わないが、いずれもA4サイズで印刷すること。 	出題内容	①素描と②塑造の「出題文」は1月17日（水）に本学ウェブサイトにて公表する。	その他の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・実技作品（①素描、②塑造）は出題文の公表後から任意の期間で制作されたものとする。 ・出題期間内に実技作品（①素描、②塑造、③作品資料）を共に梱包し、出願書類とは別で郵送等にて提出すること。 ・提出先宛名には、受験する専攻名を記載すること。 ・実技作品、作品資料は返却しない。 	提出期限	2月2日（金）消印有効（持ち込み不可）	<p>1. 実技試験（素描、塑造、作品資料）＜提出型＞</p> <p>以下の条件に従って作品を制作し、定められた期限内に提出すること。</p> <table border="1" data-bbox="1288 767 2063 1321"> <tr> <td data-bbox="1288 767 1413 842">試験科目 提出物と条件等</td> <td data-bbox="1413 767 2063 842"> <p>①素描 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> 木炭紙又は木炭紙サイズの画用紙に、木炭又は鉛筆（併用可）で描くこと。 作品の裏に、作品の天地（上下）、及び本学受験番号氏名を明記すること。 提出の際は必ず定着液をかけ、紙を折り畳まないこと。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1288 842 1413 1038">試験科目 提出物と条件等</td> <td data-bbox="1413 842 2063 1038"> <p>②塑造 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○材料／水粘土（陶土）、油粘土、石粉粘土のいずれかを用い、芯棒は組まずに粘土だけでつくること。道具は自由とする。 ○サイズ／30センチ立方以内。 ○提出方法／ ・作品の正面、側面、背面を含む5方向から撮影し、それぞれを1枚ずつA4片面カラーで印刷して提出すること。 ・撮影の際は作品の側に定規を置き、サイズがわかるようにすること。 ・正面写真に受験番号氏名、作品の大きさ（高さ×幅×奥行）、粘土の種類を記入すること。 ・写真5枚はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品自体は送らないこと。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1288 1038 1413 1161">試験科目 提出物と条件等</td> <td data-bbox="1413 1038 2063 1161"> <p>③作品資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年以内に制作した素描、塑造を含む立体作品（合計10点以内）を撮影し、A4片面カラーで印刷したものを提出すること。 ・全用紙下部には、受験番号氏名、作品サイズ、制作年、ページ番号を明記すること。 ・写真はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品1点あたりの写真枚数は問わないが、いずれもA4サイズで印刷すること。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1288 1161 1413 1198">出題内容</td> <td data-bbox="1413 1161 2063 1198">①素描と②塑造の「出題文」は1月17日（水）に本学ウェブサイトにて公表する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1288 1198 1413 1321">その他の注意事項</td> <td data-bbox="1413 1198 2063 1321"> <ul style="list-style-type: none"> ・実技作品（①素描、②塑造）は出題文の公表後から任意の期間で制作されたものとする。 ・出題期間内に実技作品（①素描、②塑造、③作品資料）を共に梱包し、出願書類とは別で郵送等にて提出すること。 ・提出先宛名には、受験する専攻名を記載すること。 ・実技作品、作品資料は返却しない。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1288 1321 1413 1391">提出期限</td> <td data-bbox="1413 1321 2063 1391">2月2日（金）消印有効（持ち込み不可）</td> </tr> </table>	試験科目 提出物と条件等	<p>①素描 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> 木炭紙又は木炭紙サイズの画用紙に、木炭又は鉛筆（併用可）で描くこと。 作品の裏に、作品の天地（上下）、及び本学受験番号氏名を明記すること。 提出の際は必ず定着液をかけ、紙を折り畳まないこと。 	試験科目 提出物と条件等	<p>②塑造 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○材料／水粘土（陶土）、油粘土、石粉粘土のいずれかを用い、芯棒は組まずに粘土だけでつくること。道具は自由とする。 ○サイズ／30センチ立方以内。 ○提出方法／ ・作品の正面、側面、背面を含む5方向から撮影し、それぞれを1枚ずつA4片面カラーで印刷して提出すること。 ・撮影の際は作品の側に定規を置き、サイズがわかるようにすること。 ・正面写真に受験番号氏名、作品の大きさ（高さ×幅×奥行）、粘土の種類を記入すること。 ・写真5枚はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品自体は送らないこと。 	試験科目 提出物と条件等	<p>③作品資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年以内に制作した素描、塑造を含む立体作品（合計10点以内）を撮影し、A4片面カラーで印刷したものを提出すること。 ・全用紙下部には、受験番号氏名、作品サイズ、制作年、ページ番号を明記すること。 ・写真はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品1点あたりの写真枚数は問わないが、いずれもA4サイズで印刷すること。 	出題内容	①素描と②塑造の「出題文」は1月17日（水）に本学ウェブサイトにて公表する。	その他の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・実技作品（①素描、②塑造）は出題文の公表後から任意の期間で制作されたものとする。 ・出題期間内に実技作品（①素描、②塑造、③作品資料）を共に梱包し、出願書類とは別で郵送等にて提出すること。 ・提出先宛名には、受験する専攻名を記載すること。 ・実技作品、作品資料は返却しない。 	提出期限	2月2日（金）消印有効（持ち込み不可）
試験科目 提出物と条件等	<p>①素描 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> 木炭紙又は木炭紙サイズの画用紙に、木炭又は鉛筆（併用可）で描くこと。 作品の裏に、作品の天地（上下）、及び本学受験番号氏名を明記すること。 提出の際は必ず定着液をかけ、紙を折り畳まないこと。 																									
試験科目 提出物と条件等	<p>②塑造 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○材料／水粘土（陶土）、油粘土、石粉粘土のいずれかを用い、芯棒は組まずに粘土だけでつくること。道具は自由とする。 ○サイズ／30センチ立方以内。 ○提出方法／ ・作品の正面、側面、背面を含む5方向から撮影し、それぞれを1枚ずつA4片面カラーで印刷して提出すること。 ・撮影の際は作品の側に定規を置き、サイズがわかるようにすること。 ・正面写真に受験番号氏名、作品の大きさ（高さ×幅×奥行）、粘土の種類を記入すること。 ・写真5枚はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品自体は送らないこと。 																									
試験科目 提出物と条件等	<p>③作品資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年以内に制作した素描、塑造を含む立体作品（合計10点以内）を撮影し、A4片面カラーで印刷したものを提出すること。 ・全用紙下部には、受験番号氏名、作品サイズ、制作年、ページ番号を明記すること。 ・写真はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品1点あたりの写真枚数は問わないが、いずれもA4サイズで印刷すること。 																									
出題内容	①素描と②塑造の「出題文」は1月17日（水）に本学ウェブサイトにて公表する。																									
その他の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・実技作品（①素描、②塑造）は出題文の公表後から任意の期間で制作されたものとする。 ・出題期間内に実技作品（①素描、②塑造、③作品資料）を共に梱包し、出願書類とは別で郵送等にて提出すること。 ・提出先宛名には、受験する専攻名を記載すること。 ・実技作品、作品資料は返却しない。 																									
提出期限	2月2日（金）消印有効（持ち込み不可）																									
試験科目 提出物と条件等	<p>①素描 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> 木炭紙又は木炭紙サイズの画用紙に、木炭又は鉛筆（併用可）で描くこと。 作品の裏に、作品の天地（上下）、及び本学受験番号氏名を明記すること。 提出の際は必ず定着液をかけ、紙を折り畳まないこと。 																									
試験科目 提出物と条件等	<p>②塑造 1点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○材料／水粘土（陶土）、油粘土、石粉粘土のいずれかを用い、芯棒は組まずに粘土だけでつくること。道具は自由とする。 ○サイズ／30センチ立方以内。 ○提出方法／ ・作品の正面、側面、背面を含む5方向から撮影し、それぞれを1枚ずつA4片面カラーで印刷して提出すること。 ・撮影の際は作品の側に定規を置き、サイズがわかるようにすること。 ・正面写真に受験番号氏名、作品の大きさ（高さ×幅×奥行）、粘土の種類を記入すること。 ・写真5枚はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品自体は送らないこと。 																									
試験科目 提出物と条件等	<p>③作品資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年以内に制作した素描、塑造を含む立体作品（合計10点以内）を撮影し、A4片面カラーで印刷したものを提出すること。 ・全用紙下部には、受験番号氏名、作品サイズ、制作年、ページ番号を明記すること。 ・写真はクリップで留めてまとめておくこと。 ・作品1点あたりの写真枚数は問わないが、いずれもA4サイズで印刷すること。 																									
出題内容	①素描と②塑造の「出題文」は1月17日（水）に本学ウェブサイトにて公表する。																									
その他の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・実技作品（①素描、②塑造）は出題文の公表後から任意の期間で制作されたものとする。 ・出題期間内に実技作品（①素描、②塑造、③作品資料）を共に梱包し、出願書類とは別で郵送等にて提出すること。 ・提出先宛名には、受験する専攻名を記載すること。 ・実技作品、作品資料は返却しない。 																									
提出期限	2月2日（金）消印有効（持ち込み不可）																									